

DENON[®]

AH-GC20

GLOBE CRUISER™ オーバーイヤーヘッドホン/
ワイヤレスノイズキャンセルヘッドホン

取扱説明書

複数ページを 1 枚の用紙に印刷することができます。



準備

付属品	4
本機の特長	5
音質	5
機能	5
通話	5
各部の名前	6
充電する	7
音声ガイダンス(お知らせ音)を利用する	9

接続

接続する	11
ペアリングについて	11
Bluetooth 機器を登録(ペアリング)して接続する	11
一度ペアリングした Bluetooth 機器と接続する	13
ペアリング情報を消去する	14
電源をオンにする	15
電源をオフにする	15
ヘッドホンを装着する	16
Bluetooth 機器を同時に接続する(マルチポイント機能)	17

操作

音楽を聴く	19
Bluetooth 接続で音楽を聴く	19
ケーブル接続で音楽を聴く	20
周囲の騒音を低減する(ノイズキャンセル機能)	21
通話する	22
電話をかける	22
かかってきた電話に出る	22
通話を終了する	22
割り込み電話受信機能を使う	23
着信を拒否する	23
ヘッドホンでの通話を携帯電話に切り替える	23
その他の操作	24
情報	25
航空機内での使用	25
キャリングケースへの収納	25



困ったときは

故障かな?と思ったら	26
------------	----

付録

使用上のご注意	28
本機を廃棄する	29
登録商標について	29
主な仕様	30



お買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

付属品

箱を開け、次の付属品があることをご確認ください。

 <p>クイックガイド</p>	 <p>ヘッドホンの取扱い上のご注意と保障について</p>	 <p>オーディオケーブル(約 1.3m)</p>	 <p>USB ケーブル(充電用:約 0.5m)</p>
 <p>航空機用変換プラグ</p>	 <p>6.3mm 変換アダプター</p>	 <p>キャリングケース</p>	 <p>電波に関するご注意</p>
 <p>アクセサリポーチ</p>			



本機の特長

音質

- 高音質コーデックである aptX をはじめ、AAC、SBC と豊富なコーデックに対応しています。お使いの Bluetooth 機器(スマートフォン、タブレット)に対応しているコーデックの中から最適なものを自動的に選び出し、高品位なワイヤレスサウンドをお楽しみいただけます。また aptX は Low Latency に対応し、映像やゲームの音声を遅れることなく楽しめます。

機能

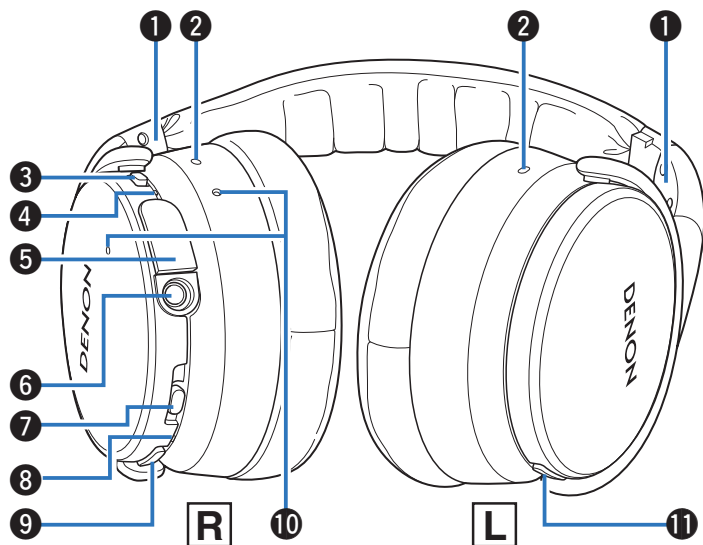
- Bluetooth 対応オーディオ機器の音楽を、ワイヤレスでお楽しみいただけます。ペアリングしているオーディオ機器の再生操作や音量調節もヘッドホンでおこなえます。
- ノイズキャンセリング機能をオンにすると、電車内など周囲の雑音が気になる環境でも、ノイズの少ないクリアなサウンドを得られます。
- 充電切れや航空機内など Bluetooth 機能を使用できない場合でも、付属のオーディオケーブルを接続してお使いいただけます。

通話

- Bluetooth 対応携帯電話とペアリングすると、ハンズフリーで通話ができます。CVC(ClearVoiceCapture)技術の搭載により、エコーを抑えた低ノイズの通話を実現します。



各部の名前



① L/R 表示

② ノイズキャンセル用マイク

③ ノイズキャンセル切り替えスイッチ
ノイズキャンセル機能をオン/オフします。

④ 充電/NC(ノイズキャンセル) インジケータ

- 充電状態に応じて赤く点滅します。(P.7 ページ)
- ノイズキャンセル機能がオンのときは白く点灯します。(P.21 ページ)

⑤ 充電端子

ヘッドホンに充電するときに付属の USB ケーブルを接続します。

⑥ ステレオミニジャック(3.5mm)

付属のオーディオケーブルの差し込み口です。

⑦ コントロールボタン

- 電源のオン/オフや Bluetooth 機器とのペアリングを行います。(P.11 ページ)
- Bluetooth 接続しているオーディオ機器を操作します。(P.19 ページ)

⑧ Bluetooth インジケータ

Bluetooth 機器との接続状態を表示します。

⑨ 音量ボタン(+/-)

音量を調節します。(P.19 ページ)

⑩ 通話用マイク

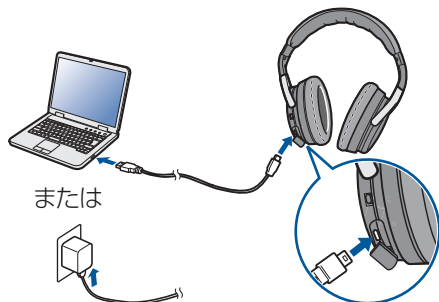
⑪ コールボタン

ペアリングしている携帯電話の通話操作をします。(P.22 ページ)

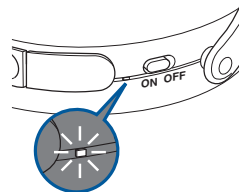


充電する

ご購入後に初めて使用する場合や、バッテリー残量が少なくなった場合は、付属の USB ケーブルでパソコンまたは USB AC アダプター(別売)と接続して充電します。



充電中は充電/NC インジケーターが点滅します。充電時間は約 3 時間です。(充電出力値によって、充電時間は異なります)



100% 充電 : 赤色点灯
 50 ~ 99% 充電 : 2 秒間隔で赤色点滅
 0 ~ 49% 充電 : ゆっくりと赤色点滅



- バッテリー残量がなくなっても、付属のオーディオケーブルで接続して音楽を楽しむことができます。(P.20 ページ)
- 100% 充電した状態で、音楽再生なら約 20 時間使用できます。
- 充電中でも、ペアリングしている Bluetooth 機器の音楽を聴いたり、通話したりできます。この場合、お使いのパソコンによってはヘッドホンの音にノイズが混ざって聴こえることがあります。

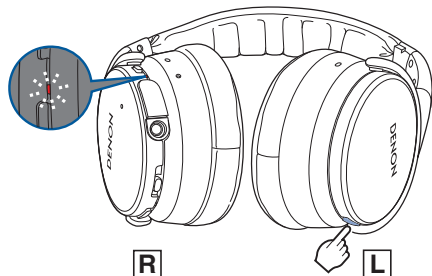
ご注意

- 充電端子に USB ケーブルを接続するときは端子の形に合わせて接続してください。無理な力を加えると故障の原因になります。
- 充電出力値は定格 DC5V, 2.4A 以下にしてください。
- 使用する環境の温度や使用方法などにより、使用可能時間は変わります。
- 使用中に USB ケーブルを接続した場合、電源がオフになりますので、続けてご使用になる場合は、再度電源をオンにしてご使用ください。



■ バッテリー残量を確認する

電源がオン(「電源をオンにする」(P.15 ページ))のときに、コールボタンを 2 回押すとバッテリー残量を確認できます。



バッテリー残量	インジケータ表示	ビープ音
90 ~ 100%	4 回点滅	4 回
60 ~ 89%	3 回点滅	3 回
30 ~ 59%	2 回点滅	2 回
10 ~ 29%	1 回点滅	1 回

- 通話中はバッテリー残量を確認できません。
- バッテリー残量が少なくなると、インジケータがビープ音とともに 3 秒間隔で赤色に点滅します。
- 使用中にバッテリーが無くなると、ビープ音が鳴ってヘッドホンの電源がオフになります。

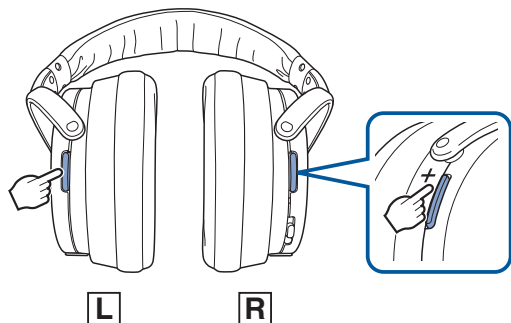


音声ガイドンス(お知らせ音)を利用する

本製品では操作が正しくおこなわれたときに「ビープ音」または「音声ガイドンス」の音でお知らせをします。お買い上げ時のお知らせ音は「ビープ音」です。お知らせ音は次の操作で切り替えることができます。

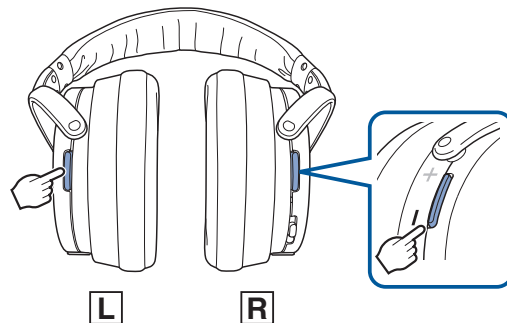
■ 音声ガイドンスモードに切り替える

- 1 接続している Bluetooth 機器の音楽再生や通話を終了するか、接続している Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオフにする。
- 2 コールボタンと音量 “+” ボタンを同時に 5 秒以上押す。
 - ビープ音が鳴ってお知らせ音が音声ガイドンスに切り替わります。



■ ビープ音モードに切り替える

- 1 接続している Bluetooth 機器の音楽再生や通話を終了するか、接続している Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオフにする。
- 2 コールボタンと音量 “-” ボタンを同時に 5 秒以上押す。
 - ビープ音が鳴ってお知らせ音がビープ音に切り替わります。

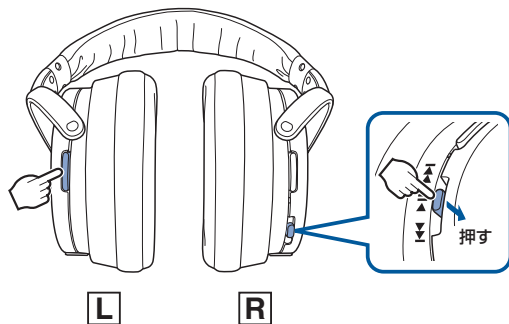


■ 音声ガイドンスの言語の切り替えかた

音声ガイドンスの言語は次の言語から選べます。(お買い上げ時の音声ガイドンス言語は「英語」です)

英語、日本語、中国語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語

- 1 接続している Bluetooth 機器の音楽再生や通話を終了するか、接続している Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオフにする。
- 2 コールボタンとコントロールボタンを同時に押し続ける。
 - ボタンを押している間、各言語の音声を順番に再生します。
- 3 選びたい言語を再生しているときにボタンから指を離す。
 - 設定の確定をお知らせするメッセージが聞こえます。



接続する

ペアリングについて

ワイヤレスで音楽や通話を楽しむには、事前に Bluetooth 機器をヘッドホンに登録(ペアリング)する必要があります。一度ペアリングした Bluetooth 機器とは、いつでも接続できるようになります。

ご注意

次のような場合には、ペアリングをやり直してください。

- 9 台以上の機器とペアリングした場合

本製品は 8 台までの機器とのペアリング情報を記憶できますが、9 台以上の機器と新たにペアリングすると、古いペアリング情報から順に上書きされます。

複数の Bluetooth 機器の音楽を同時に出力することはできません。

Bluetooth 機器を登録(ペアリング)して接続する

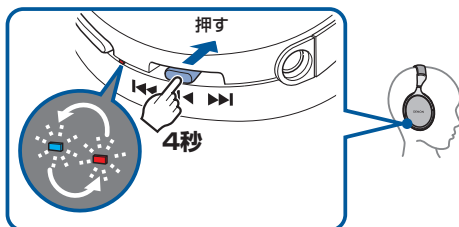
1 Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする。



- 詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。

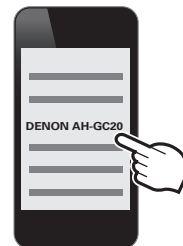


- 2 ヘッドホンの電源がオフの状態、コントロールボタンを約4秒間押す。



- Bluetooth インジケータが赤と青に交互に点滅して、ペアリング登録モードになります。

- 3 Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC20”を選ぶ。



登録(ペアリング)が完了して Bluetooth 接続されるとヘッドホンの Bluetooth インジケータが青色に約5秒間点灯します。



4 Bluetooth 機器で音楽を再生する。

接続した Bluetooth 機器で再生している音楽を出力します。



- 電源がオンの場合、電源をオフにしてからペアリングしてください。
- 3 分以内にペアリングが完了しないと、ヘッドホンのペアリング登録モードが解除されます。その場合は、コントロールボタンを 5 秒以上押して電源をオフにしてから、ペアリングをやり直してください。
- PIN コード(パスキー)の入力が要求されたら、“0000”(ゼロ 4 個)を入力してください。

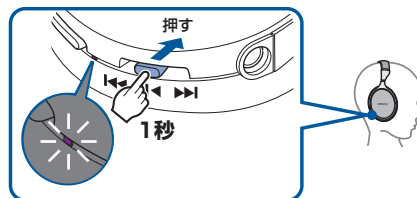
一度ペアリングした Bluetooth 機器と接続する

1 Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする。



- 詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。

2 コントロールボタンを約 1 秒間押してヘッドホンの電源をオンにする。

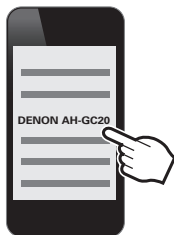


- ビープ音が鳴って Bluetooth インジケーターが紫色に約 1 秒間点灯します。
- 電源がオンになると、Bluetooth 機能もオンになります。



3 自動的にヘッドホンと Bluetooth 機器を Bluetooth 接続します。

接続されない場合は、Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC20”を選んでください。



- Bluetooth 接続されると Bluetooth インジケーターが青色に約 5 秒間点灯します。

4 Bluetooth 機器で音楽を再生する。

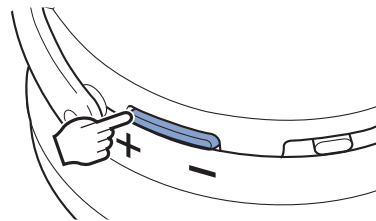
接続した Bluetooth 機器で再生している音楽を出力します。

ペアリング情報を消去する

間違ったペアリング情報を入力してしまったときやペアリングをやり直すときに、ペアリング情報を消去します。

1 Bluetooth 機器とのペアリング登録モード中に音量“+”ボタンを約 5 秒以上押す。

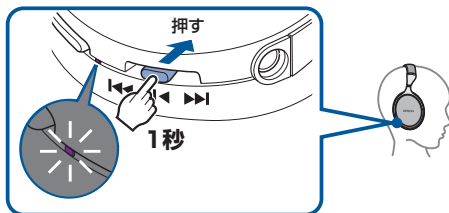
- ビープ音が鳴って Bluetooth インジケーターが紫色に 5 回点滅し、ペアリング情報を消去します。



電源をオンにする

あらかじめ本機に接続する Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにしてください。

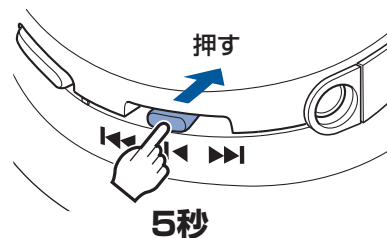
1 ヘッドホンのコントロールボタンを約 1 秒間押す。



- ペ어링情報が消去されている場合は、電源をオンにすると、自動でペ어링登録モードになります。
- ビープ音が鳴って Bluetooth インジケーター が紫色に約 1 秒間点灯します。
- 電源がオンになり、Bluetooth 機能がオンになります。
- すでにヘッドホンと Bluetooth 機器のペ어링が済んでいるときは、自動的に Bluetooth 接続をします。
([P.13](#) ページ)

電源をオフにする

1 コントロールボタンを約 5 秒以上押す。



- ビープ音が鳴って Bluetooth インジケーター が紫色に約 1 秒間点灯します。



- 電源がオンのときにヘッドホンにオーディオケーブルを接続すると、自動的に電源がオフになります。
- 電源がオフのときでも少量の電力を消費します。
- コントロールボタンを押してもインジケーターが点灯しない場合は、充電電池の残量がなくなっています。充電してください。



ヘッドホンを装着する

スライダーをお好みの長さに調節して装着します。



ご注意

- 可動部で指などを挟まないようご注意ください。
- スライダーを無理に引っ張らないでください。
- 最良の音質を得るために左右の耳をイヤーパッドできちんと覆ってください。耳とイヤーパッドの間に隙間があると音が漏れてしまい低域のレベルとノイズキャンセリング効果が低減します。



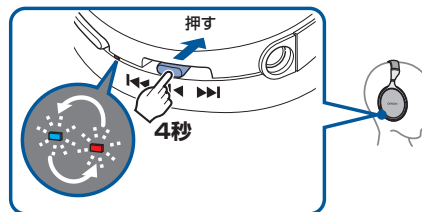
Bluetooth 機器を同時に接続する(マルチポイント機能)

音楽を聴いたり通話したりできるのは Bluetooth 接続している機器のうち 1 台のみですが、同時に 2 台の Bluetooth 機器を接続しておくことができます。よく使う機器を接続しておくこと、使用する機器を切り替えるときに接続し直す必要がなく便利です。

■ 2 台目の Bluetooth 機器の接続方法

- 1 ペアリングしている Bluetooth 機器(1 台目)の Bluetooth 機能をオフにする。(詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。)

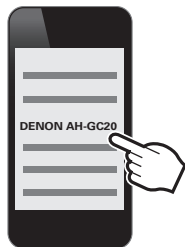
- 2 本機の Bluetooth 機能をオフにしてから 2 台目の Bluetooth 機器を登録(ペアリング)する。



- ペアリングのしかたについては「Bluetooth 機器を登録(ペアリング)して接続する」(P.11 ページ)をご覧ください。
- Bluetooth 接続されると Bluetooth インジケータが青色に約 5 秒間点灯します。



- 3** 1 台目の Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにして、画面に表示された機器の一覧の中から“DENON AH-GC20”を選ぶ。



- 以上の操作で本製品に2台の Bluetooth 機器が接続されました。

■ 再生する Bluetooth 機器を切り替える

- 1 再生中の機器の再生を停止または一時停止する。
- 2 音楽を出力したい機器を再生する。

■ 通話の待ち受け

同時待ち受けは可能ですが、通話は先に着信があった機器を優先します。同時通話はできません。



音楽を聴く

ワイヤレスでお使いのときは Bluetooth 機器の Bluetooth 機能がオンになっていることを確認してください。(詳しくは、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。)

Bluetooth 接続で音楽を聴く

ペアリングしている Bluetooth 機器をコントロールボタンで操作します。

ご注意

ヘッドホンにオーディオケーブルを接続しているときは、Bluetooth 機能は自動的にオフになり、ヘッドホンで Bluetooth 機器を操作できません。

再生/一時停止

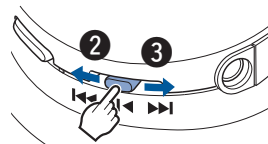
① を一回押す



選曲

次の曲へ: ② の方向(後頭部側)に操作する

前の曲へ: ③ の方向(手前側)に操作する



② に操作し続けると早送り再生をし、③ に操作し続けると早戻り再生をします。

音量調節

音量を上げる(*1): ④ を押す

音量を下げる(*2): ⑤ を押す



再生中は Bluetooth インジケーターが青色で点滅します。

- *1 音量が最大になると、「ピピッ」とビープ音が鳴ります。音量はそれ以上大きくなりません。
- *2 音量が最小になると、「ピピッ」とビープ音が鳴ります。音量はそれ以上小さくなりません。

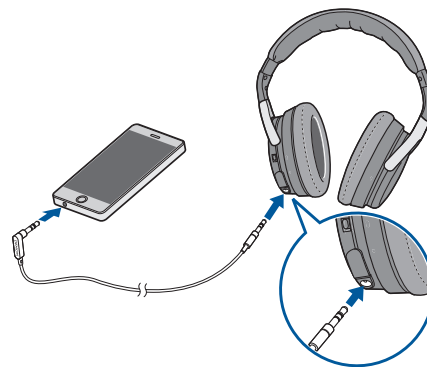




- このヘッドホンは SCMS-T 方式のコンテンツ保護規格に対応していません。SCMS-T 方式対応の携帯電話やワンセグ TV などの音声を聴くことができます。
 - Bluetooth 接続で音楽を聴くには、接続する Bluetooth 機器が A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応している必要があります。(*)
 - Bluetooth 機器の音楽再生をヘッドホンで操作するには、接続する Bluetooth 機器が AVRCP (Audio Video Remote Control Profile) に対応している必要があります。(*)
- * Bluetooth 機器が対応しているプロファイルは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して確認してください。

ケーブル接続で音楽を聴く

充電切れや航空機内などの Bluetooth 機能を使用できないときは、付属のオーディオケーブルで使用できます。



- ケーブルを接続しているときでも、バッテリー残量があれば、ノイズキャンセル機能を使用することができます。

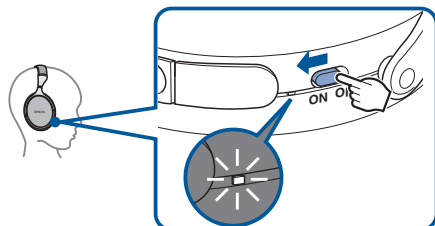
ご注意

- ケーブル接続したときは、Bluetooth を利用した通話操作とオーディオ機器の再生操作はできません。
- デジタルアンプを搭載した一部のポータブル機器などでは、ノイズキャンセル機能がはたらかない場合があります。



周囲の騒音を低減する(ノイズキャンセル機能)

ノイズキャンセル切り替えスイッチをオンにします。

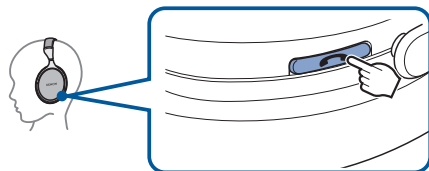


スイッチをオンにすると充電/NC インジケーターが白色に点灯します。



通話する

ヘッドホンを装着したまま通話できます。相手の声はヘッドホンから聞こえ、自分の声はヘッドホンの内蔵マイクが拾います。ペアリングしている Bluetooth 対応携帯電話をコールボタンで操作します。



ヘッドホンにオーディオケーブルを接続しているときは、Bluetooth 機能は自動的にオフになり、ヘッドホンで通話できません。

かかってきた電話に出る

電話がかかってくると、音楽の再生が一時停止して呼び出し音が聞こえます。

コールボタンを 1 回押して、通話を開始します。

通話を終了する

通話中にコールボタンを 1 回押します。

通話を終了すると、一時停止が解除されて音楽の再生を再開します。

電話をかける

ペアリングしている携帯電話でダイヤル操作をおこないます。音楽の再生が一時停止して、通話状態になります。



割り込み電話受信機能を使う

通話中(通話 A)に別の電話がかかってきたときに、現在の通話を保留にして、かかってきた電話(通話 B)と通話ができます。

ご注意

携帯電話によっては、これらの機能に対応していないことがあります。

1 通話中にコールボタンを 1 回押す。

- 現在の通話(通話 A)を保留にして、かかってきた電話(通話 B)と通話状態になります。



かかってきた電話(通話 B)との通話が終わると、保留している電話(通話 A)との通話に戻ります。

■ 保留している電話(通話 A)との通話に戻るには

1 通話中(通話 B)にコールボタンを約 3 秒間押す。

- 現在の通話(通話 B)を保留にして、保留中の通話(通話 A)と通話状態になります。

着信を拒否する

着信時に、コールボタンを約 3 秒間押し続けます。

ヘッドホンでの通話を携帯電話に切り替える

現在の通話を携帯電話に切り替えます。
コールボタンを 3 回押します。

ご注意

割り込み電話の受信中に切り替え操作はできません。携帯電話で切り替えてください。



その他の操作

着信時	応答	コールボタンを 1 回押す
待機時/ オーディオ再生時	ボイスダイヤル/ 音声発信	コールボタンを長押し
通話中	終了	コールボタンを 1 回押す
	消音オン/ オフ	コールボタンを 2 回押す



- 音量ボタンを押すと、通話相手の声の音量を調節できます。
 - ヘッドホンを使って通話するには、接続する Bluetooth 機器が HSP (Headset Profile) または HFP (Hands-free Profile) のどちらかに対応している必要があります。(*)
 - 音楽再生中に通話をするには、Bluetooth 機器が HFP または HSP のどちらかと、A2DP に対応している必要があります。(*)
- * Bluetooth 機器が対応しているプロファイルは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して確認してください。



情報

航空機内での使用

航空機内のサービス音楽を聴く場合は、付属のオーディオケーブルと航空機用変換プラグを使用してください。

ご注意

- 航空機によっては、付属の航空機用変換プラグが使用できない場合があります。
- 航空機内での電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで聴くことが禁止されている場合は、本製品を使用しないでください。

キャリングケースへの収納

ヘッドホンからケーブルやプラグを外して折り畳み、ケースに入れます。

ご注意

無理にキャリングケースに入れないでください。ヘッドホンが破損する場合があります。



故障かな？と思ったら

ヘッドホンが正しく動作しない場合は、まず次の確認をおこなってください。

症状	原因 / 対策	関連ページ
ヘッドホンの Bluetooth 機能がオンにならない。	<ul style="list-style-type: none"> 付属の USB ケーブルでパソコンに接続して、充電してください 	7
ペアリングできない。	<ul style="list-style-type: none"> 接続する Bluetooth 機器をヘッドホンに近づけてください。 	—
Bluetooth 接続ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンの電源がオンになっているか確認してください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> 接続する Bluetooth 機器の電源がオンになっていて、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> 接続する Bluetooth 機器がスリープ状態になっていないか確認してください。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングをやり直してください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンと Bluetooth 機器をケーブル接続しているときは、ヘッドホンからケーブルをはずしてください。ケーブル接続していると、自動的にヘッドホンの Bluetooth 機能はオフになります。 	20
Bluetooth 接続でヘッドホンから音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホンの電源がオンになっているか確認してください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> 接続する Bluetooth 機器の電源がオンになっていて、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> 送信側の Bluetooth 機器で、Bluetooth 接続プロファイルに A2DP を選択してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth 機器で音楽が再生されているか確認してください。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> 音量を大きくしてください。Bluetooth 機器側で音量を調節する必要がある場合は、Bluetooth 機器側で音量を大きくしてください。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ペアリングをやり直してください。 	11



症状	原因 / 対策	関連ページ
ヘッドホンで Bluetooth 機器を操作できない。	• ヘッドホンと Bluetooth 機器をケーブル接続しているときは、ヘッドホンからケーブルをはずしてください。ケーブル接続していると、自動的にヘッドホンの Bluetooth 機能はオフになります。	20
	• 付属の USB ケーブルを本製品に接続すると、本製品はリセット動作をします。ヘッドホンをリセットしても、Bluetooth 機器とのペアリング情報は消去されません。	—
通話相手の声が聞こえない。	• ヘッドホンで音楽を聴いているときは、コールボタンを押して通話状態にしてください。	22
	• ヘッドホンの電源がオンになっているか確認してください。	15
	• 接続する Bluetooth 機器の電源がオンになっていて、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。	11
	• 送信側の Bluetooth 機器で、Bluetooth 接続プロファイルに HSP または HFP を選択してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。	—
	• Bluetooth 機器側で、通話に本製品を使用するように設定されているか確認してください。詳しくは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください。	—
	• 受話音量を大きくしてください。	24
	• Bluetooth 対応携帯電話の音量を大きくしてください。	—



使用上のご注意

- 接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 交通機関や公共の場所では音量に注意し、周りの方の迷惑にならないようにしてください。
- 本製品はすべての Bluetooth 機器/ 携帯電話などとの組み合わせでの動作は保証していません。
- 本製品はすべての Bluetooth 機器/ 携帯電話などとの接続についてはサポートしていません。
- Bluetooth 無線技術ではおよそ 10m 程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)の有無や電波状態によって通信できる範囲は変わります。
- Bluetooth 機能を使うには、接続する Bluetooth 機器が本製品と同じプロファイルに対応している必要があります。Bluetooth 機器が対応しているプロファイルは、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照して確認してください。
- Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、ヘッドホン側での再生がわずかに遅れます。



本機を廃棄する

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
本機を廃棄する際は当社お客様相談センターにご相談ください。

登録商標について



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。



CSR ロゴは CSR plc またはそのグループ企業のトレードマークです。



主な仕様

■ ヘッドホン部

型式	ダイナミック型
ドライバー	φ40mm
入力インピーダンス	100Ω(電源オン時)
音圧感度	102dB/mW
最大入力	1,000mW
再生周波数帯域	5~40,000Hz

■ Bluetooth 部

対応規格	Bluetooth 標準規格 Ver.4.0 デュアルモード
送信出力	送信出力最大 10mW(Class1)
対応プロファイル	A2DP/AVRCP/HSP/HFP
A2DP 対応コーデック	aptX Low Latency/aptX/AAC/SBC
連続再生時間 Bluetooth 機能 ON+ノイズキャンセル機能 ON	約 20 時間



■ 総合

使用温度範囲

5°C - 40°C

電源

DC 3.7V(内蔵リチウムポリマー充電電池)

質量

275 g

* 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。






当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター

 0570 (666) 112


FAX: 044 (544) 3171

- 受付時間 9:30～17:30
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)
- 上記番号がご利用いただけない場合  03 (3570) 5138
〒210-8569 神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル
- お問い合わせをいただく前に、ホームページのFAQ（よくあるご質問と回答）をご確認ください。
<http://denon.jp/jp/html/faq.html>
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<http://denon.jp/jp/html/contact.html>

* 電話番号・ファックス番号・URLは変更になる場合があります。

修理相談窓口

 0570 (666) 112

- 受付時間 9:30～12:00、13:00～17:30
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)
 - 上記番号がご利用いただけない場合  03 (3570) 5138
 - 故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先（サービスセンター）については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
<http://denon.jp/jp/html/service.html>
 - 修理品お持ち込み窓口
 - ・首都圏サービスセンター
〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2010-16
FAX: 0466 (86) 9522
 - ・関西サービスセンター
〒573-0094 大阪府枚方市南中振3-2-7 三井倉庫ロジスティクスC棟3F
FAX: 072 (802) 3226
- * ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。

DENON®

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

D&M Holdings Inc.
3520 10367 00ADB